行動計量学会通

日本行動計量学会事務局
106 東京都港区南麻布4－6－7
統計数理研究所　村上研究室

急がれる調査データライブラリーの構築

杉山明子

☆ニックの怒り

アメリカのニックから日本に行くからとのEメールが入ったとき，昨冬の苦い思い出が蘇ってきた。それはWAPOR(世界世論調査学会)東京会議でのこと，「家庭教育に関する調査」における国際比較調査の難しさについての報告者に，ニックが調査相手の回答すなわち「個票データ」の提供を要求したのである。それに対し，日本では「個票データ」を公開していないと返答したところ，顔を真っ赤にして怒ったのである。調査データの公表は調査機関の義務であり，公表しないということは調査データを都合よく改竄したと疑われても仕方のないと力説し，日本の調査機関の閉鎖性・後進性を鋭く糾弾した。

☆データの2次分析

あれから半年余たっての来日では，その問題には直接触れなかった。日本のような限られた範囲での公開資料から，いかにして情報を読みとるかに議論が移っていた。世論調査で使われている調査方法の状況，質問・回答文による回答の傾向についての議論に終始した。調査機関や調査時期を越えて，継続的・相対的に調査データを分析することによって，何らかの法則性を探ることができる。とくに中間的な意見への回答分析，調査有効者の属性構成やその偏りの分析，それによる調査結果への影響など，明らかにすべき事柄は多い。この種の2次分析のためには，調査データの公開，ひいては調査データライブラリーが不可欠であることに意見は一致した。

☆データライブラリーによる保存と検索

このような世論調査データを保存するデータライブラリーは，すでに欧米には多数ある。

古くから名を知られているアメリカのローパーセンター(RC)には，昔の日本の調査データも相当数収録されており，数十年たってから日本へ逆輸入されている。その中には日本ではすでに保存されていない貴重な調査もあり，RCは図書館方式DLの機能を十分に果たしている。

一方ドイツのセントラルアーカイブ(ZA)は，ただ保存するだけでなく，検索機能も重視したデータサービス方式をとっている。RCでは「調査」ごとに整理されているのに対し，ZAでは「調査の質問文」ごとに整理され，検索できるようになっている。

☆日本にデータライブラリーを

最近になって，日本のマスコミ数社が調査概要から属性集計まで，ローパーセンターに提供し始めた。資料を渡せば，RCでは英語への翻訳をはじめ，DL化のためのすべての作業をする。この手軽さと，他社の調査データを利用できる点も魅力のようだ。

日本でもこの種の調査データライブラリーの必要性は，以前から指摘され検討されているが，今だに実現しない。社会科学の分野の研究を一層促進するためにも，質の良い調査データが研究者に提供されることは望ましい。一研究者の労力・資金では到底集められない宝の山，日本の文化財がそこにある。そのDLができた暁には，質の悪い「調査もどき」が駆逐されるだろうことも，メリットの一つに挙げられる。

(日本行動計量学会理事)

行動計量学のためのインターネット (1)

金沢大学文学部　岩本健良

この『行動計量学会報』にも，最近はインターネットのホームページアドレスやメールアドレスが，毎回掲載されている。World Wide Web (WWW)は，インターネットの利用法の中でも特に注目され，研究・教育上の，さまざまな情報の入手や発信に役立つ。これまでは多くの人にとって遠い世界であった，海外の大学や学会，データアーカイブなども，研究室のパソコンから容易に散策できる。海外の最新の情報を直接仕入れ，また各国の研究の雰囲気を知る上でも，役立つ。社会学や統計学の研究者・社会調査を行なう実務家に特に役立つ専門的な情報（表1）を，連載で紹介しよう。

表1　インターネットで得られる研究関連情報

(a) インターネットの利用法　WWW の利用法，検索ツール，ホームページの作り方など
(b) 大学・研究機関の情報組織構成，メンバー，カリキュラム，シラバスなど
(c) 研究者個人の情報プロフィール，業績，論文の内容，など
(d) 学会関係の情報入会申込，大会・研究会案内，学会誌記事，会報など
(e) 文献検索・発注所在情報，書誌情報，書店情報，発注など

早く多くの情報を知りたい読者も多いだろうが，紙幅の関係もあり，今回は情報を得るための目次ページ（リンク集）のアドレス(URL)と，URL を集めた参考文献を挙げることにしよう。これらのページから関心のある情報をたどることにより，きっと有意義な情報がみつけられるだろう。

(1) 日本の学会 (Academic Society HomeVillage)
http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/index.html

(2) 統計関連学会ホームページ
http://sunyht2.ism.ac.jp

(3) 社会学関係リンク集（インターソシオネット）
http://intersocionet.rikkyo.ac.jp/IISNreslis.htm

(4) 社会科学関係検索ツール （Social Science Information Gateway)
http://sosig.esrc.bris.ac.uk

(5) 統計学・社会調査関係リンク集 (Statistics on the Web)
http://www.execpc.com/~helberg/statistics.html
http://sunyht2.ism.ac.jp/OTHERS/otherwww.html

(6) データアーカイブ リンク集 (Data on the Net)
http://odwin.ucsd.edu/jj/idata/

［参考文献］

岩本健良 1996.「社会学・統計学・社会調査のためのインターネット・イエローページ」（フォーラム「インターネット」）『理論と方法』11 (1): 68-74.
情報科学技術協会編 1997.『情報検索のためのインターネット活用術』日外アソシエーツ

『行動計量学』24巻1号の129頁の[論文の投稿先変更のお知らせ]についての訂正

『行動計量学』24巻1号の129頁の[論文の投稿先変更のお知らせ]にある投稿先（千葉大学理学部数学教室　田栗正章 宛）は間違いです．会報73号10頁にあるように以下が正しい投稿先です．

〒305 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学臨床医学系産婦人科
久保武士
TEL&FAX: 0298-53-3071

『行動計量学』24巻1号の129頁の[論文の投稿先変更のお知らせ]は，レイアウトの見本がそのまま掲載されてしまったものです．会員の皆様方に多大なご迷惑をお掛けしたことを深くお詫びいたします．

（前和文誌編集委員長 岡太 彬訓）

行動計量学会理事会関係報告

第2回理事会が平成9年7月14日に開催され，平成8年度決算案及び平成9年度予算案が一部修正の後了承された。また，第25回大会について，原理事より演題数，大会参加者以外からの収入，大会期間の各種委員会，特別セッションでの報告者への優遇措置，参加キャンセルをどのように扱うべきか，等について報告があった。

運営委員会の岩崎理事より大会前日のチュートリアルセミナー「複雑系と行動計量学」の計画について報告があった。また，池田理事より第26回大会は平成10年，9月16日(水)，17日(木)，18日(金)，前期日程が都合悪い時は9日(水)，10日(木)，11日(金)に立教大学で開催する予定であるとの報告があった。

学会賞について松原学会賞委員長に代わり，柳井理事長より学会賞推薦委員会としては平成9年度学会賞候補者として

貢献賞 村上征勝会員(統計数理研究所)

優秀賞 足立浩平会員(甲子園大学)

狩野 裕会員(筑波大学，大阪大学)

を推薦したい旨の提案があり，了承された。

名誉会員の推薦について，岩坪名誉会員推薦理事に代わり，柳井理事長より肥田野会員を名誉会員として推薦したい旨の提案があり，了承された。

久保和文誌編集委員長より和文誌編集委員が下記の21名に確定したこと，また，大会における各セッションから1名程度和文誌の論文候補として推薦して欲しい旨の依頼があった。

＜和文誌編集委員＞

林 文，田栗正章，岩崎 学，宮埜壽夫，後藤昌司，駒沢 勉，江川 清，豊田秀樹，大津起夫，大津展之，村上 隆，岩坪秀一，山岡和枝，高橋伸夫，渡辺美智子，高木廣文，市川伸一，久保武士，上田 徹，渡部 洋，重光克彦

繁桝欧文誌編集委員長より Vol.24.No.2 は Special Issue の残り2編及び他論文4編程度で7月中に入稿予定であること，及び第1回欧文誌編集委員会での討議内容(委員の任務分担，海外雑誌との Index の交換，著作権についての原案作成等)について報告があった。

第16期統計学研究連絡委員会活動報告

日本学術会議統計学研究連絡委員会 藤井光昭

第16期は，第15期までの活動(統計学の研究教育体制の整備，統計関連学会間の共同事業)を引き継ぐ形で活動を開始し，以下の事項についての検討を行った。

1. 高等学校およびそれまでの学校教育における統計の教育
2. 大学での各分野における統計の教育や研究の支援とその体制，後継者の養成
3. 統計関連学会の共同事業(共通名簿の作成)，インターネットによるニュース等の速報，事務局の共同運営)
4. 国際統計協会(ISI)対応におけるアカデミックな面での総務庁統計局への協力

日本学術会議関係報告

第4部会員 藤井光昭

1. 日本学術会議総会，第4部会，第5常置委員会(平成9年5月27日(火)～30日(金))

①第125回総会(5月28日，29日)では以下について可決された。

a. 計算機科学研究の推進についての勧告。

b. 専門委員会に研究連絡委員会に準じた役割を持たすための運営細則内規の一部改正。

c. 発展途上国科学技術委員会及び国際生命科学ネットワーク(COSTED-IBN)への加入。

d. 学術団体の支援についての要望。(学術研究成果刊行事業，国際的活動，学術情報収集・発進機能の強化，青少年・社会人に対する教育・啓発事業等に対する支援。学術団体の非営利事業収入・寄付に対する非課税化，学術刊行物の郵便料金の低廉化等制度の整備)

②第4部会(5月27日，28日)

「学術の動向とパラダイムの転換」の検討，研究連絡委員会の見直しの検討(一般論)，アジア学術

会議の活動指針の検討等
③第5常置委員会(5月30日)
引きつぎ事項の検討

2. 第16期第9回統計学研究連絡委員会
(6月23日)
第16期活動報告のまとめ，科学研究費補助金審査員候補者の推薦について，統計関連学会のホームページの充実及び学会事務局等について検討した。

関連学会のお知らせ

＜学会大会，研究会，シンポジウム等＞

☆INTERMAC'97 SICE
期日:1997年10月21日(火)～24日(金)
会場:東京ビックサイト(有明・東京国際展示場)
〒135 東京都江東区有明3-21-1]
主催:計測自動制御学会

☆日本心理学会第61回大会
会期:1997年9月17日(水)～19日(金)
会場:関西学院大学上ヶ原キャンパス
照会先:(財)日本学会事務センター内日本心理学会第61回大会準備委員会
TEL:03-5814-5800, FAX 03-5814-5823

☆日本教育心理学会第39回総会
会期:1997年9月24日(水)～26日(金)
会場:広島大学教育学部及び学校教育学部
照会先:(財)日本学会事務センター内日本教育心理学会第39回総会準備委員会
TEL:03-5814-5800, FAX 03-5814-5823

☆日本性格心理学会第5回大会
会期:10月10日(金)11日(土)
会場:文京学園
照会先:文京女子大学人間学部心理学研究室内
日本性格心理学会第6回大会準備委員会
Tel:0491-65-6577, Fax:0492-61-6496
http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jspp/

☆日本健康心理学会第10回大会
日時:1997年10月25日(土)～10月27日(月)
会場:筑波大学大塚校舎
照会先:筑波大学心理学系佐々木研究室内
日本健康心理学会第10回大会事務局
Tel:0298-53-6816, Fax:0298-53-6713

☆応用統計学会第19回シンポジウム
テーマ:ベイズ統計学の最近の発展と応用
日時:1997年10月30日(木)，31日(金)
会場:統計数理研究所
照会先: 応用統計学会事務局
Tel & Fax: 03－5467－0484(火，金;10:00-15:00)
http://sunyht2.ism.ac.jp/NEWS/ASAS/ASAS.html

☆統計数理研究所公開講演会
日時:1997年11月5日(水) 13:30～15:30
会場:統計数理研究所講堂(事前予約不要，無料)
講演題目:「ヘルスサイエンスと統計科学」
1. 循環器系機能特性の計測モデル(駒澤 勉)
2. 生活習慣病－健康診断を中心とした予防とその効果－(嶋本 喬)
3. 複雑系から見た寿命(古川 俊之)
http://www.ism.ac.jp/

☆第24回数理社会学会大会
日時:1997年11月10(月)，11日(火)
会場:流通経済大学
照会先:大会事務局:流通経済大学社会学部
(都築一治)
Tel: 0297-64-0001 (583), Fax: 0297-64-0011

☆日本行動医学会第4回学術総会
日本行動分析学会第15回年次大会(合同開催)
会期:1997年11月22日(土)～24日(月)
会場:安田生命アカデミア
照会先:大会実行委員会
(慶應義塾大学文学部心理学研究室)
Tel: 03-3453-4511(内3035)， Fax: 03-3798-7480
E-mail: QWL05617@niftyserve.or.jp
http://marine.nime.ac.jp/~behavior/jaba/taikai/taikai.html

☆第2回 曖昧な気持ちに挑むワークショップ
日時:1997年10月17日(金)
会場:東京工業大学 百年記念館
照会先:東京工業大学 室伏俊明
Fax: 045-924-5681
mail:murofusi@fz.dis.titech.ac.jp
http://wwwsip1.dj.kit.ac.jp/soft/hm97.html

☆第5回ソフトコンピューティングに関する国際会議
期日:1998年10月16日～20日
会場:福岡県飯塚市
詳細は次号以降に掲載予定(本学会員は参加費が

割引となる)

＜科研費に基づくシンポジウム＞

平成9年科学研究費（基盤研究）の補助を受けて，以下のようなシンポジウムが開催されます。個々のシンポジウムの詳細については，下記の統計関連学会ホームページの記事を参照して下さい。なお本記事は，各研究代表者の許可を得て，同ホームページの記事内容から抜粋させて頂きました。

http://sunyht2.ism.ac.jp/SYMPO/StatConf.html

☆「数理統計学における情報抽出の理論と応用に関する研究」[基盤研究 (A)(1)](研究代表者:田栗正章，課題番号:08304015)によるシンポジウム計画一覧表(平成9年度分)

1. 統計的推論のフレームワークの基礎的研究
2. 計算機統計学の理論と応用の研究
3. 統計的漸近理論とその応用の研究
4. 統計的推測の基礎理論と応用の研究
5. 推定論とその応用の研究

☆「非線形統計モデルにおける統計理論とその応用の研究」[基盤研究 (A) (1)](研究代表者:白旗慎吾，課題番号:09304024)によるシンポジウム計画一覧表(平成9年度分)

1. 非線形統計モデルにおける統計理論とその応用の研究 --- 第1部
2. 非線形統計モデルにおける統計理論とその応用の研究 --- 第2部

☆「複雑非線形現象の統計理論の開発と応用」[基盤研究 (B) (1)](研究代表者:柳川堯，課題番号:09440083)によるシンポジウム計画一覧表(平成9年度分)

1. コンピュータ集中技法による複雑非線形現象解析
2. 多次元データ構造の探索および解析

☆「システムモデル化の数理とその応用」[基盤研究 (B)(2)](研究代表者:安田正實，課題番号:09440073)によるシンポジウム計画一覧表(平成9年度分)

1. 不確実性の下における意思決定のための数理モデルとその応用

＜チュートリアル等＞

☆統計数理研究所公開講座

要論A 「多変量解析法」(25時間)

日時:1997年10月20日～10月24日10時～16時

場所:統計数理研究所講堂

申込受付: 9月8日～9月26日

要論B 「分子系統学のための統計的方法」

日時:1997年11月10日～11月11日10時～17時

場　所:統計数理研究所講堂

申込受付: 9月29日～10月17日

いずれも定員制(先着順)，有料。

詳細は，http://www.ism.ac.jp/を参照のこと。

照会先:統計数理研究所公開講座係

Tel. 03-3446-1501(代)，Fax. 03-3446-1695

E-mail　nakajima@ism.ac.jp

☆日本ファジィ学会関西支部講習会

「感性工学をこう考える」

主催:日本ファジィ学会(SOFT)

日時:1997年11月6日(木)9:30～16:00

会場:メルパルク大阪　TEL:06-350-2120

照会先:講習会実行委員中森義輝(甲南大学理学部)

Tel:078-435-2533

mail:nakamori@center.konan-u.ac.jp

http://wwwsip1.dj.kit.ac.jp/sip/soft_kansai1106.html

公募情報

＜学術情報センターによる研究者公募情報提供事業について＞

学術情報センターでは，研究者に関する情報の収集・提供事業の一環として，大学等の研究機関における研究者公募情報を収集し，データベースを作成し，学術情報ネットワークを介して提供する事業を，1997年5月20日から開始しています。

詳細は下記ホームページを参照して下さい。

「研究者公募情報」公開ホームページ

http://nacwww.nacsis.ac.jp/

照会先:学術情報センター 事業部データベース課研究者情報係

〒112　東京都文京区大塚3-29-1

Tel: 03-3942-8558, Fax:03-3942-0993

E-mail : cis@nacsis.ac.jp

☆早稲田大学社会科学部

職名・人員:助教授もしくは専任講師

担当科目:産業組織論

専門分野:SCP アプローチ以降の産業組織論・企業行動論・企業経済論などを，主として数理的手法を用いて研究している者。

応募期限:1997年9月16日

照会先:早稲田大学社会科学部学務係

（吉成，佐々木）
〒169-50 新宿区西早稲田 1-6-1
Tel: 03-3204-8952, Fax: 03-3204-8962
E-mail: kobo@socs.waseda.ac.jp

☆九州大学大学院数理学研究科
職名・人員：助手 1名
所属：数理学研究科　社会数理講座
研究分野　：社会科学および自然科学における確率現象や数理計画を取りあつかう数学，数理統計学，計画数学，力学系等
応募期限：1997年9月25日
照会先：社会数理講座助手選考委員会委員長
柳川　堯
九州大学大学院数理学研究科
E-mail: yanagawa@math.kyushu-u.ac.jp

☆明治大学商学部
職名・人員：専任助教授または専任講師1名
担当科目：消費者行動論
応募期限：1997年9月29日
照会先：〒101 東京都千代田区神田駿河台1-1
明治大学商学部事務室 松田正樹宛
Tel: 03-3296-4159 , Fax: 03-3296-4347
（問い合せ時間:土日祝日を除く午後2時～4時）

☆福井県立大学経済学部
職名・人員：助教授または講師 1名
専門分野：社会学
担当科目：全学部共通の「社会学」および同関連科目
応募期限：1997年9月30日
照会先：福井県立大学教務課 杉本
Tel: 0776-61-6000（内線 1021）

☆小樽商科大学商学部
職名・人員：助手 1名
所属：商学部社会情報学科
業務：教育補助（プログラミング演習等）
若干の学科業務
専攻分野：オペレーションズ・リサーチ，情報科学等の関連領域（含経営科学，行動科学，環境科学）
応募期限：1997年9月30日
照会先：小樽商科大学庶務課人事係
Tel: 0134-27-5208, Fax: 0134-27-5213
http://www.otaru-uc.ac.jp/

☆明治大学政治経済学部
職名・人員：助教授または専任講師1名
所属：政治経済学部　政治学科
担当科目：計量政治学（1998年度，設置予定）
応募期限：1997年9月30日
照会先：〒101 東京都千代田区神田駿河台 1-1
明治大学　政治経済学部　事務室
Tel: 03-3296-4171, Fax: 03-3296-4348
http://www.meiji.ac.jp/servers/seikei/seikei.html

☆統計数理研究所
職名・人員：文部教官 教授 1名
所属：統計計算開発センター
研究分野・業務等：統計科学的情報処理法の研究において実績を有し，統計計算システムに関する研究・開発および企画・運営の能力を有する人材
応募期限：1997年9月30日
照会先：統計数理研究所管理部庶務課人事係
Tel: 03-5421-8707,　Fax: 03-3443-3552

☆明治学院大学社会学部
職名・人員：教授・助教授または専任講師1名
所属：社会学部・社会学科
専攻領域・担当科目：「環境社会学」または「社会計画論」，社会学基礎科目が講義できること
応募期限：1997年9月30日
照会先：明治学院大学総務部人事課
Tel: 03-5421-5117

☆広島大学総合科学部
職名・人員：助教授または講師 1名
所属：数理情報科学コース・情報行動基礎研究講座
専門分野：数理・応用統計学，データ解析学
担当科目：数理統計学関連科目（データとその統計的処理法，統計データ解析など）
応募期限：1997年9月30日
照会先：広島大学総合科学部数理情報科学コース教授 西井 龍映
Tel: 0824-24-6474(研究室),
Tel: 0824-24-6454, Fax: 0824-24-0756 (コース事務室)
E-mail:nishii@mis.hiroshima-u.ac.jp

☆静岡大学人文学部
職名・人員：教授 1名
所属：人文学部社会学科
専攻分野　：社会学（現代社会論に関する授業を担当できる方）
応募期限：1997年9月30日
照会先：静岡大学人文学部社会・言語文化学科
事務室 Tel: 054-238-4524（直通）

☆京都教育大学教育学部
職名・人員：助教授 1名
所属：教育学部学校教育講座
担当科目：学部（教育心理学，生徒指導・教育相談，心理学実験（教育統計を含む））
大学院（教育心理学特論，教育心理学特別演習）
応募期限：1997年9月30日
照会先：教育学科 教授 矢野 喜夫
Tel 075-644-8198(直通)

☆同志社大学文学部
職名・人員：助教授，または専任講師 1名
所属：社会学科新聞学専攻
研究分野：メディア，およびマス・コミュニケーションに関する研究
応募期限：1997年9月30日
照会先：新聞学専攻 佐藤卓己研究室
Tel: 075-251-3459/3441, Fax: 075-251-3066
E-mail: tsato@mail.doshisha.ac.jp

☆樟蔭女子短期大学人間関係科
職名・人員：教授 1名
所属学科：人間関係科
研究領域：社会学
応募期限：1997年9月30日
照会先：樟蔭女子短期大学庶務課 Tel: 0745-76-6601

☆東京理科大学工学部第一部
職名・人員：教授，助教授または講師 2名
所属：工学部第一部経営工学科
専門分野：経営工学（経営計画，質管理工学，数理工学，情報工学に関連する分野）
担当科目：経営工学関連科目
応募期限：1997年10月31日
照会先：東京理科大学工学部第一部経営工学科 教授 山口俊和
Tel: 03-3260-4271(内線 3340), Fax: 03-3235-6479
E-mail: yama@ms.kagu.sut.ac.jp

☆東京都立科学技術大学
職名・人員：助教授 1名
所属：一般教育 人文系
専門分野：社会科学と情報科学との学際領域を専攻し，社会学及び情報科学の授業が担当できる方。また，行政などの社会情報システムの推進・展開やコンピュータシステムの運用・管理などについて指導できることが望ましい。
応募期限：1997年10月31日
照会先：東京都立科学技術大学 一般教育人文系 教授 島田 達巳（人文系主任）
Tel:0425-83-5111（内線 3106），Fax:0425-83-5119
E-mail :SHB00592@niftyserve.or.jp

博士／修士論文紹介

＜博士論文概要＞

筑波大学 博士（理学）
鳥越規央：Some approximations to non-central distributions
論文要旨：本論文では非心分布，特に非心t分布，非カイ2乗分布，非心F分布の近似について考察した。これらの非心分布のパーセント点の新しい近似式を，正規統計量とカイ統計量の線形結合などに対するCornish-fisher展開から導出し，従来の近似式と数値的に比較検討して新しい近似式の優位性を示した。非心t分布のパーセント点の新しい近似式は方程式の形で与えられているので，その解の存在性と一意性についてその状況をパーソナルコンピュータによって調べた。また非心カイ2乗分布のパーセント点についても，その方程式を同様の方法で導出するとともに，直接的にCornish-fisher展開を用いた結果がかなり精確な近似を与えることも示した。さらに，標本相関係数の分布のパーセント点についても，その新しい近似式を導入し，数値的にかなり精確であることを示した。

筑波大学 博士（理学）
小池健一：Statistical sequential estimation of parameters
論文要旨：本論文では統計的推測理論における逐次決定方式について最適性を含む種々の性質について論じた。まず未知母数が多次元の場合に，逐次推定方式の一般化分散に対する情報不等式を拡張し，逐次多項標本抽出の場合にどのような停止則と不偏推定量を用いたときに，その不等式による下界を達成するかについて考察した。またその情報不等式を精密化したBhattacharyya型不等式を求め，逐次2項標本抽出計画においてその下界を達成するための必要充分条件を求めた。そしてこの条件を用いて完備十分統計量が存在しない場合に一様最小分布不偏推定方程式が存在する例を示した。さらに逐次多項標本抽出の場合に，逐次決定方程式の完備性に対する十分条件を求め，逐次2項標本抽出の場合に母数の関数が不偏推定可能であるための十分条件も求めた。そして逐次決定方程式の十分性，閉などの性質について論じ，Bayes逐次決定方程式についても考察した。

＜修士論文題目＞

筑波大学 修士（数学）
西平祐治：Sufficiency and transitivity in sequential decision theory

筑波大学 修士(理学)
高橋邦彦:統計的離散分布の近似について

会員による著作書

田中堅一郎(著)
報酬分配における公正さ —社会心理学的考察—.
風間書房. 1996

林知己夫, 鈴木達三(著)
社会調査と数量化(増補版)—国際比較におけるデータの科学—.
岩波書店.1997

学会誌論文投稿先

和文誌「行動計量学」

〒305 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学臨床医学系産婦人科
久保武士
TEL&FAX: 0298-53-3071
e-mail: sigemitu@md.tsukuba.ac.jp

欧文誌「Behaviormetrika」

〒153 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学教養学部心理学教室
繁桝算男
TEL:03-5454-6267, FAX:03-3485-0481
e-mail: kshige@bayes.c.u-tokyo.ac.jp

入会手続き

学会では新入会員を広く募っています.
詳しくは,
〒113 東京都文京区本駒込 5-16-9
学会センター C-21
(財) 日本学会事務センター内
日本行動計量学会係
TEL: 03-5814-5810
FAX: 03-5814-5825
まで, お問い合わせ下さい.

行動計量学会会員数

(1997年5月8日現在)

正会員	909
準会員	43
名誉会員	5
賛助会員	23

編集後記

本号からインターネットに関する記事を金沢大学の岩本先生に掲載していただきました。また, インターネットからの公募関連の情報も掲載しました。もし, こんな情報を掲載してほしい, などというご希望がありましたらぜひご一報を! 会報を会員相互のコミュニケーションの場としても, ぜひ活用していただきたいと思います。会員の皆様からの情報やお知らせ, 学会に対する意見など, 随時掲載していきたいと思いますので, 積極的にお寄せ下さい。

原稿の送り先は次の通りです。

会報原稿送付先

〒173 東京都板橋区加賀 2-11-1
帝京大学医学部衛生学公衆衛生学教室
山岡 和枝
TEL: 03-3964-1211(内 2178), FAX: 03-3964-1058
e-mail: kazue@med.teikyo-u.ac.jp

(会報作成担当: 山岡和枝・前田忠彦・山下智志)